

新型コロナウイルス 3回目集団接種のお知らせ

3回目集団接種の概要

【開始日】 2月19日(土) から

【場所】 市総合体育館(地階)

【使用するワクチン】

モデルナ社製ワクチン

※使用するワクチンは供給量により変更する場合があります。

ワクチンが切り替わる場合は市ホームページなどでお知らせします。

3回目の追加接種については、1回目2回目とは異なるワクチンの接種(交差接種)が可能となりました。

【対象者】 市から案内が届いた方のうち、市の集団接種に申し込んだ方で接種日時のお知らせが届いた方



健康増進課 (☎ 82・3692 / IP ☎ 88・9087)

※ 1月18日現在の状況を掲載しています。

2回目接種の完了から8か月以上の経過を待たずに追加接種が可能なる方

次に該当する方は、2回目接種の完了から8か月以上の経過を待たずに追加接種することができます。前倒し接種を希望する方は、接種券一体型予診票が届いていない方は、市新型コロナウイルスワクチン接種対策室までご連絡ください。

◆ 2回目接種の完了から6か月以上の間隔において接種ができる方

【対象者】

① 医療従事者等ならびに高齢者施設等の入所者および従事者

② 通所サービス事業者の利用者および従事者

③ 病院および有床診療所の入院患者

◆ 2回目接種の完了から7か月以上の間隔において接種ができる方

【対象者】 65歳以上の方(2月から)

新型コロナウイルス接種に関するお問い合わせ

市新型コロナウイルス接種対策室

☎ 96・9030 / FAX 82・7234

午前9時～午後4時

農業参入をサポート!

農林課 (☎ 82・3679 / IP ☎ 88・9090)

宇陀市で新たに企業が農業を始めます

企業等の農業参入は、過疎化や高齢化で農業の担い手が不足することが心配される中、地域の農業の担い手として期待されています。

昨年11月、株式会社南都銀行グループ「奈良みらいデザイン株式会社」が榛原笠間地区で高齢農家の事業を継承し、農地中間管理機構(※)を活用してアグリ事業(農業事業)を始められました。

今後、酒米や大和野菜などの栽培、スマート農業(ロボット技術や情報通信技術を活用した農業)やECサイト(インターネットの店舗)での販売など、農業の実践や新しいことへのチャレンジをととして農業や地域の課題解決に取り組まれます。

農地利用の最適化を推進

市および市農業委員会は、今使われている農地で耕作が続けられるように農地と担い手をつなぐ農地利用の最適化を推進しています。

農地利用の最適化の推進とは・・・

- ① 担い手への農地の集積・集約化
 - ・ 農地中間管理機構の活用を促進
 - ・ 実質化された人・農地プランの作成・見直し
- ② 遊休農地の発生防止・解消
 - ・ 農地パトロールや利用状況調査
 - ・ 農業委員、農地利用最適化推進委員の農業相談
- ③ 新規参入の促進
 - ・ 農地所有者や地域との橋渡し
 - ・ 就農相談



榛原笠間地区でホウレン草等を栽培してこられた加留さん夫妻(前列)と奈良みらいデザイン(株)の大田社長(後列右)、担当の藤谷さん(後列左)



関係機関が集まり、農業参入支援の話合いを行いました



(※) 農地中間管理機構とは、農地集積、集約化を進める農地中間管理事業を行っており、奈良県では、奈良県農地中間管理機構(公益財団法人なら担い手・農地サポートセンター)が農地の貸し借りを仲介しています。

市保養センター美穂苑

指定管理者を決定

令和3年第4回市議会定例会において、市保養センター美穂苑を管理運営する指定管理者を、株式会社アスクゲートとすることが決定いたしました。

指定管理者については、公募を行い、1団体から応募があり、指定管理者選定委員会において、選定いたしました(詳しくは、市のホームページに掲載)。

指定の期間は、4月1日から令和7年3月31日までとなります。

広報うだ

近畿市町村広報紙コンクール

5年ぶり3回目の入賞

毎日新聞社主催の第33回近畿市町村広報紙コンクールにおいて、「広報うだ」が優良賞を受賞しました。

今回対象となったのは表紙、裏表紙に子どもたちの笑顔があふれた10月号、GIGAスクールを特集した号です。

審査では、「明るい笑顔でみんなが元気をもらい未来を明るくしてくれることを暗示している。特集はタイムリーな企画で読みごたえがある」と講評をいただきました。

広報うだは市民の皆さんをはじめ、多くの方々の協力をいただきながら作成しています。今後も多くの方に手に取ってもらえる広報紙を作っていきたいと思っておりますので協力をお願いします!



表紙の「わが家のアイドル」は過去最多99人の笑顔であふれました

秘書広報情報課 (☎ 82・3912 / IP ☎ 88・9083)

入賞

観光課 (☎ 82・2457 / IP ☎ 88・9081)



手話への扉

第19回

まだまだ厳しい寒さが続きますが、少しずつ季節は春に向かっていきます。楽しいイベントもありますね。



福



右親指と他の4指を開いてあごの下にあて、指を閉じながら下げる(2回)

鬼



両人差し指を立てて頭の両横に置く

バレンタインデー



両手の指先を付けてハートの形を作り、前に出す

2月



左手で数字の二を作り、その下に右手で月の形を表す

節分



升をもって豆をまく様子(2~3回)